



シルバーだより

道標

第21号

令和5.1.1

- 2 理事長
理事長あいさつ
- 3 大分市長
年頭のごあいさつ
ボランティア活動
- 4 各部長
各部長ごあいさつ
- 5 安全・適正就業委員会
委員長ごあいさつ
- 6 いこいの道ボランティア活動
ふれあいフェスタ
- 7 会員の広場
- 8 互助会会長ごあいさつ
令和四年度開催行事
新職員紹介・退職者のお知らせ



謹んで新春のお慶びを申しあげます
本年もよろしくお願いたします



公益社団法人
大分市シルバー人材センター

理事長 江藤 郁

明けましておめでとうござい
ます。会員の皆様におかれま
しては、健やかに新春をお迎え
いただいていることと謹んでお慶
び申し上げます。

コロナ禍も今年で四年目を迎
えるなか、新型コロナウイルス
感染症はオミクロン株の流行に
より、致死率は低下しておりま
す。また、昨年の大分市シル
バー人材センターの運営状況は、
派遣事業の伸びにより、着実に
契約額は増加しております。今
後、政府において新型コロナウイルス
感染症をこれまでの二類
相当から五類への見直しが実現
すれば、経済活動もより活発と
なり、シルバーにとっても明る
い兆しとなると考えております。
こうしたなか、今年の十月に



はインボイス制度が実
施されることになって
おります。この制度で
は、免税事業者である
センター会員は適格請
求書（インボイス）を
発行できないため、配
分金の支払いについて
は、仕入税額控除が認められな
くなり、その消費税相当額部分
について、センターがその消費

ただくことが必要となります。
いずれにいたしましても、十月
の実施に向けて理事会で結論を
出してまいりますので、皆様の
ご理解を賜りますようお願い申
し上げます。
また、今年は昨年三月に策定
しました第二次中期計画を確実
に推進する年と考えております。
特に、「デジタル化の推進」に
ついてホームページの刷新やス

税部分を支払う必要が生じます。
初年度から三年間は八〇%の控
除が認められますが、収支相償
であるシルバー人材センターの
運営にはその財源がなく、多大
な影響を及ぼします。そもそも
現在の配分金には消費税が含ま
れておりますので、皆様方に影
響がない対応をとることになる
と、発注者の方に負担を強いる
ものとなりますので、ご理解い

マホの活用など実現に向けて取
り組んでまいります。
最後になります。事務局も
新旧交代の時期にあり、多くの
職員が入れ替わるなど、新たな
力を得てシルバーの皆様を導く
存在となつてまいりますので、
変わらぬご支援を賜りますよう
お願い申し上げます。年頭の
ご挨拶いたします。

理事会ごあいさつ

おめでとうございます

理事長

江藤 郁

常務理事

釘宮 祐一

理事

三好 正昭
深草 秀昭
橋本シズコ
吉村正太郎
三重野 勝
宗岡 睦夫
渡辺 正道
台 博美

斉藤 修造
都甲 堅治
幸 義広
渡邊 邦治
渋谷 建治
宮園 清孝
小浦 良雄
宮崎 英子

監事

大崎 和吉
薬師寺 寿



藤村 好己さん (判田A班)
「折り紙(椿)」

年頭のごあいさつ



大分市長
佐藤 樹一郎

明けましておめでとうございます。

公益社団法人大分市シルバー人材センターの会員の皆様をはじめご関係の皆様方におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、平素から、高齢者の就業機会の創出・拡大に積極的に取り組んでいただいておりますことに、深く敬意を表しますとともに心から感謝申し上げます。わが国の高齢化は世界に類を見ない速度で進展し、本市におきましても令和四年十月末現在の六五歳以上の老年人口は一三三、九〇三人、高齢化率は

二八・一％と年々高齢化が進んでおります。健康で元気な高齢者が生きがいをもって、住み慣れた地域で豊かに暮らし、生涯現役として地域のニーズに同じて活躍できる「地域の支え手」となるような社会の構築が重要と認識しております。

貴センターにおかれましては、会員の皆様がこれまでの人生の中で培われた知識や経験、技能を生かしながら、地域に根ざした幅広い事業を展開され、こうした高齢者の社会参加と就業機会の確保への取組を行う皆様の役割は今後ますます大きくなるものと考えております。

また、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、放課後児童クラブの運営、「ふれ愛フェスタ」、会員拡大に向けた各種講座の開催など、感染防止対策を講じながら取り組んでいただいておりますことに、重ね

てお礼を申し上げます。今後とも、高齢者が生きがいを持っていきいきと暮らしていただける地域社会の実現に向け、新たな就業機会の確保に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。本市といたしましても、貴センターの取組を積極的に支援するとともに、様々な施策を実施してまいりたいと考えておりますので、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人大分市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸をお祈りいたしますとともに、皆様方のこの一年が健やかで実り多い年でありますことをご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



山村 好子さん(桃園A班)
「切り絵(卯)」

清掃ボランティア

大分市主催の「火群まつり」「鶴崎踊り」もコロナ禍ではありましたが無事開催されました。

それぞれの会場で猛暑の中活動いただいた会員の皆様に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



火群まつり清掃ボランティア
(7月31日、8月1日)



鶴崎踊り清掃ボランティア
(8月19日)



植木・剪定部会 会長
深草 秀昭
(西の台B班)

一人親方である部会員の皆様、毎日家を出るときは「今日は安全就業に心がけ、危険なことは避けるのだ」と誓っていることと思います。

ところで、消費税のインボイス制度については、お客様への契約形態の変更の検討が報道されており、この形態で収束すれば一安心です。

さて、植木・剪定部会の不安要素は新規会員数は僅少、離脱会員数は多、班長の退会による班の減少です。このことは、お客様へのサービスの維持と就業事故発生の観点から不安なことであります。

今期の部会等に於いて会員の皆様と共により良い方向性を見出して行きたいと思えます。

敬礼



草刈部会 会長
都甲 堅治
(小佐井班)

事故防止について前にも話したのですが、仕事をすれば事故をゼロにすることができない。しかし、仕事をしないわけにもいかず、色々と事故防止のため創意工夫をして作製したネットやコンパネ等をうまく使って事故防止に努めなければなりません。

また、草刈り機の使い方も工夫し、石の多いところは石よりも高くエンジンの回転を落としたり、よく切れる刃を使うといいかと思えます。「石の多い所だから刃がもつたない」と思わず作業したいものです。

また、ナイロンカッター(しびき)で切る時、小石の多い所はできるだけ使わず大きい石の間等にしてもらいたい。飛び石についてまだまだ工夫をして、事故を無くしてやっていきたいと思えます。

飛び石だけでなく、転落、転倒、交通事故にも十分注意をして、今年も事故を無くすよう頑張ります。



福祉・家事援助サービス部会 会長
橋本シズコ
(滝尾E班)

昨年、十一月十七日の福祉家事援助サービス部会では、幹事の方に集約と実行の問題をテーマにした各班長の下で講習会を行いました。ある班は仕事上の悩みや困ったことを先輩会員に相談し、対処法や説明の大切さやアドバイスを受けるなど、仲間同士を身近に感じ大変良い会でした。また別の班は、「認知とは」をテーマに認知症家族の会の先生を招き、これからの高齢化社会へ向けて健常者への思いやりや、気づきが大事だと教えられ、大変有意義な内容で心にしみる思いがしました。軽度班は、初心に戻りもう一度頑張る力を頂くため市の担当者から軽度生活援助の話聞くことにしています。今後は、会員ファーストの部会を、役員は意見をまとめ事務局へ相談する役割を担い、皆様が気軽に連絡、相談、報告のできる部会でありたいと考えます。日頃より、部会の活動にご支援、ご協力を心より感謝申し上げます。



福祉・家事援助サービス部会
福祉班講習会(認知症という様態)



草刈講習会



チェーンソー講習会



剪定スクール



安全・適正
就業委員会 委員長
幸 義広
(田尻C班)

安全は心の余裕と準備から

冒頭の安全標語は、本年度大分市シルバー人材センターの会員・職員から応募された六十二点の中から優秀賞として選ばれた作品です。

この標語はこれから一年間様々なシルバー事業で活用され安全就業に活かされることとなります。

いま私がこの原稿書きをしている時点(十一月二十三日)で既に十九件の事故が発生しています。

事故はちょっとした油断で起こるといわれています。さて昨年の二月と三月に県内のシルバーで死亡事故が立て続けに起きたことは未だ皆様方の記憶に新しいことと思います。一件は草刈り作業中の刈払機によるもの、もう一件は剪定作業でチェーンソーのキックバックによる跳ね返り事故です。事故の中でも最も深刻で最も重大な死

亡事故は何としてでも防がなければなりません。

しかし、本年度発生した大分市シルバーの十九件の事故の中には先ほどの二件の死亡事故に類似している事故も発生しています。幸い傷害事故で済みましたが一歩間違えば大変なことになる危険性を孕んでいます。

事故は決して他人事ではありません。

事故を起こした会員に聞いてみると「焦っていた」などという話を聞くことがあります。標語にある、「心の余裕と準備」という言葉を今一度改めて思い起こすことが大切です。

そのため安全・適正就業委員会としましても皆様方の仕事現場を訪問し、安全就業の徹底と現場の声を聴く「安全パトロール」の一層の充実を本年も図ってまいります。

事故は一件でも少なく一人でも減らす活動を展開してまいりますので会員皆様のご支援ご協力を是非賜りますようお願いいたします。うぞよろしくお願いたします。

①シルバーは帰り着くまで事故はゼロ
②安全就業はすべてに優先する

反射材を 活用しましょう

皆さんは早朝や夜間にウォーキング等をする時に、反射材を使用していますでしょうか。

早朝や夜間の時間帯はドライバーから歩行者・自転車が見えにくく、大変危険です。

重大事故から身を守るために、明るい色の服装を身に着けるほか、反射材を活用することが大変効果的です。

反射材にはタスキ型やシール、キーホルダーやバンドタイプの物など様々な種類があり、ホームセンター等で販売されていますので、自分の用途に合わせて選び、安全性を高めましょう。



いこいの道 ボランティア活動

爽やかな秋空の下、会員と職員等合わせて七十七名が参加し、四十五リットルゴミ袋で約四十袋集まりました。

ご協力頂きました皆様へ、厚くお礼申し上げます。

清掃等のボランティア活動を通じて地域に貢献することは、当センターの大きな目的でもあります。

次回もたくさんの方のご参加を心よりお待ちしております。



11月6日(日)





めだか販売



折り紙教室



パルーションコーナー

「行ってみたい」と思えるような「フェスタ」にしたいと考えていますので、一層のご支援をお願いいたします。また、今回ご協力いただきました互助会役員、ボランティア、出展者の皆様には心よりお礼申し上げます。

令和四年十月二十三日(日)、三年ぶりに「シルバーふれ愛フェスタ」を開催しました。当日は好天に恵まれ、抽選会、ビンゴ大会、会員による手作り品や野菜、果物の販売など様々な催し物が無事に実施でき、地域交流や参加した会員と職員との「ふれあい」が深められました。

残念ながら前回より来場者が減少したことから、今後は会員の皆様

シルバーふれ愛フェスタ



ビンゴ大会



会場受付



自家栽培作物米販売



自転車抽選会



スーパーボール掬い



自家栽培作物芋柿販売



シンフォニー野菜販売



花の苗無料配布



ガラスポン抽選会

展示販売



灯ろう 洋服リメイク



健康相談



着物リメイク



小物雑貨販売



小物布物販売

趣味の広場

俳句

山茶花や 廃校決まる 通学路
一日を 松の菰巻く 冬支度
降るような
とは九六位山の 星月夜

こだわりの

妻の手編みの 冬帽子

老犬を抱えし散歩 そぞろ寒

生野 義晴さん(川添B班)



写真：豊後富士とゆふいんの森
工藤 茂喜さん (明野A班)

短歌



池田 弘文さん(荷揚 長浜班)

感慨も 今一つなり

おらが喜寿

シルバーワーク

いそしむ日々

つわぶきに 足長蜂の

葉は隠れ 予期せぬ我の

左手を刺す

どぶ川に 近き庭にて

草撰れば 時折り響く

ガマの低音

衛藤 勝行さん(判田A班)



川柳

草枯れて 私の仕事 あがったり

草枯れて 妻のきげんとり どうしよう…

草枯れて 毎日のんびり 日曜日

中城 正士さん(寒田A班)



焼き物

岩田 貞子さん(金池C班)



作品名：寒椿 花言葉
(申し分の無い愛らしさ)
猪立山 博さん(鷺野班)

シルバーフェスタにて販売された
手作り作品の数々のご紹介



恭賀新年

互助会会長あいさつ



互助会 会長
小浦 良雄
(中島A班)

卯年の新年を迎え互助会の抱負を述べさせていただきます。

この三年間はコロナ禍でバス旅行の行事が実施できず申し訳ありません。

さて、年明けには感染対策に万全を期して「ポウリング大会」を開催する計画です。

また、互助会役員の任期が五月で終了します。そこで、コロナに負けない新体制にすべく、互助会役員を会員の皆さまより一般公募していただき、ウサギ年の如く互助会活性化を図りたいと思っております。

どうぞ声かけ下さい。



学童保育講習会
(9月12日、16日)



筆耕講習会
(9月12日、16日)

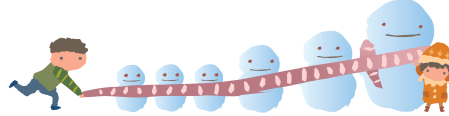


ビューティアップセミナー
(8月29日)



いきいきストレッチ教室
(6月24日)

令和四年度活動報告



〈退職のお知らせ〉

庶務班

池邊 義幸 (令和四年七月末付)
河野 美智子 (令和四年十月末付)

剪定草刈班 草刈担当

堀 順子 (令和四年九月末付)

業務班 派遣継続担当

古賀 由紀子 (令和四年九月末付)
高橋 浩二 (令和四年十二月末付)

新職員紹介



工藤 都子

業務班
派遣継続担当
令和4年10月着任



宗 聡美

庶務班
受付担当
令和4年8月着任

シルバーだより

道標 第21号

●発行/令和5年1月1日

●発行所/

公益社団法人大分市シルバー人材センター
〒870-0026 大分市金池町3丁目2番3号
TEL 097-538-5575
FAX 097-538-5576

ホームページのご案内

http://oita.o-sjc.com/



●会報編集委員
釘宮 祐一・村山 剛
日限 洋子・那賀 美保



浜田 麻美

業務班
派遣継続担当
令和4年12月着任



羽田野 智子

剪定草刈班
草刈担当
令和4年11月着任



菊池 なつ子

庶務班
システム担当
令和4年10月着任